

学校 番号	22	学校名	篠ノ井高等学校
----------	----	-----	---------

令和3年度学校評議員活用状況報告書

第 2 回学校評議員会 【令和4年 2月 4日（金）（書面会議）】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- ・ コロナウイルス感染拡大防止のため、書面会議（7名の学校評議員へ郵送）で実施。
- ・ 資料送付 2月4日（金）
校長あいさつ、全日制現況、今年度重点目標、学校評価
令和3年度進路状況、生徒会
学年より
定時制現況、今年度重点目標、学校評価
- ・ 資料、ホームページを閲覧後、FAX、メール、郵送等で感想、提言等をお寄せいただいた。

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- ・ コロナ禍のため、書面会議を実施し、ホームページ、資料によって学校の様子を伝えた。
- ・ 今年度の特筆すべき取組、進路状況、生徒会活動など項目ごとにどのような教育活動をしたかわかりやすく端的にまとめた。
- ・ 生徒・保護者・職員の学校評価アンケートをグラフ化し、見やすくわかりやすい資料にした。
- ・ 各学年の様子を具体的に記述し、生徒の様子が書面から伝わるようにした。
- ・ 学校行事や授業の様子などの写真を入れ、学校の様子が視覚的に伝わるように資料を工夫した。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

（全般）

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大と収束の繰り返しの中で、その状況に応じての対応に追われた1年であったかと思う。こうした状況の中で、生徒一人ひとりの人格形成と自己実現のために、教職員が一丸となって、力を合わせ、日々努力いただいていることに感謝したい。
- ・ 全日制も定時制も全体的にどの評価項目についても、大変良く取り組まれていて、その成果も確実に出て、積み上がってきていると思う。特に先生方が一人ひとりの生徒に目を向けられている様子が、生徒や保護者のアンケートを拝見して理解できた。本当に良く様々なことに対して研究・検討され、着実に実施されていると思う。
- ・ 「3つの方針」やグランドデザインなどについて、職員間で意見交換や研修など行われたのか次の機会にお知らせいただきたい。

（全日）

- ・ いじめはなかなか見分けられない事が多いので、生徒と教師との信頼を構築して欲しい。
- ・ 生徒の記述がやや少ないように感じたが、それは学校運営がうまくいっているからだと思う。保護者の記述はやや量が多く、多様になるのは中学校も同様。大学入試への対応力を求めたり、子どもへの手厚い対応を求めるのは、ここ何年も変わらな

いことのように思う。

- 生徒の満足度を上げたり、進学のための学力を高めたり、カジ取りの難しさを感じる。総合的な学習にひとつの道を見つけ、それを深めるのは、よい方向だと思う。がんばってほしい。
- コロナ禍で社会全体の 活気が低下している中、生徒のモチベーションを保つことに苦勞されていると思いますが、更にこれを上げていく工夫があれば良いなと感じた。
- “4 熱心に学習に取り組んでいる” の結果が 29 年度から著しく下がって3年度は上がっている。また、“10 規律ある生活ができるように適切な指導をしている” は低下を続けており、やや憂慮される。これらについて今後の検討課題としていただければと思う。
- タブレットや Wi-Fi を利用した授業や学習が始まり、ICT を利用した教育にたいへん興味を持った。若い世代には IT とか AI といったことが当たり前になると思うので、来年度以降の重点目標の評価項目あるいは評価の観点の中に、ICT を利用した教育や情報関連の教育などがあってもいいのかなと思う。
- クラブ活動、文化祭など、動画をHPに掲載できないか。(個人情報には注意して)

音楽関係は発表の機会がコロナで著しく減少していると思われるので、HP等で発表の機会を設けてあげたらどうか。また運動関係は大会があればその模様を、無ければ練習での模様を動画で同様に公開できないか。

- これまで地域活動(例えば敬老会)に参加できた音楽関係の部活動も現在はできていない状況だが、密にならないような工夫をして活動できないか。OPENスペース(例えば正門前)で練習・演奏したり、あるいは教室の窓を開放してできないか(騒音苦情の心配も無くはないですが、事前周知、適切な時間帯で長時間でなければ、周辺住民が聴くことが可能では)あるいは公民館で演奏(生徒のみ、一般住民は入れない)することは可能ではないか。
- インターンシップについては、進路を決めたりモチベーションを高めたりする可能性もあるので、さらに活用していただければと思う。
- 生活習慣について、通学途中で“歩きスマホ”の生徒をたまに見かけるので更に徹底をお願いしたい。
- 資料の中に、生徒さん・保護者の方・職員の方の意見が載っていて、学校の様子が少し垣間見えたように思う。また、いろいろな意見があることもわかった。すべての方を満足させることは難しいが、学校の「教育目標」、「中期目標」に準じて、生徒さんへのご指導、お願いしたい。
- 「修学旅行が残念だった」という意見がある。コロナ禍で何か理由があったのかもしれないが、来年度は改善をお願いしたい。
- 保護者のアンケート結果から、「生徒会活動」や「PTA 活動」について半数以上の方が「活発に行われていない」との印象を持っている。学校からのアプローチがさらに必要であろうと思われる。

(定時)

- 今、ヤングケアラーが問題になっていますが大勢の中には問題をかかえている生徒もいるかもしれないので、きめ細かなケアをお願いしたい。
- 生徒保護者ともR2と比較して満足度がUPしており、素晴らしいと思う。「安心」「よかった」「説明してくれる」「親身」という点が特に伸びており、先生方の努力の成果を感じる。
- 定時制の必要性は今後さらに高まるように思う。「25 才をどんな自分でむかえるか」という問いを持った時、定時制で学び、実力と自信を深め、自立した 25 才に一人でも多くなるよう願っている。
- 進学・就職など様々な生徒に対し、個々に細やかな指導をされていると感じた。資

料ではコロナ禍の影響は全日制より少ないと感じたが、同様に生徒のモチベーションを保つことに更に工夫をお願いしたい。

- ・ 定時制の生徒は社会人としての一面もあるので指導をお願いしたい。(例えばAEDの最低限の使用方法は教えてください。)
- ・ 例年と同様、重点目標達成のため、多くの取り組みがなされ、先生方がたいへんなご努力をされている様子うかがえる。いろいろな背景を持つ生徒さんが多い中で、本年度も、いじめ等大きな問題もなく、生徒さんへのご指導が行き届いているのではないかと思う。
- ・ タブレットを用いた学習やオンライン講義は、どのようにされているのか。PCなどの機器やネットワークの利用は、社会活動の中ではますます重要になってきますので、定時制の生徒さんにも特徴ある教育として活用されてはと思う。
- ・ コロナ禍ではありますが、「校内祭」、「校内生活体験発表会」、「秋季体育大会」などの学校行事が開催され、生徒さんが活発に活動されていることがうかがえた。また、バトミントン部の大活躍は、すばらしい。資料に記載されている各学年の様子からも、多くの生徒さんが充実した学校生活を送っていることがうかがえた。
- ・ 生徒のアンケート結果では、多くの項目で、昨年度よりも満足度が向上していること、また、どの質問項目についても概ね 70%異常が「満足している」と回答していることは、大変良いことであり、先生方の日頃の活動、取組の成果であると思う。
- ・ 9番目の「教材や教え方に工夫がみられる」の満足度が 60%台である点は、もう少し学校側からの情報提供や提供の仕方などについて、工夫が必要であると思う。
- ・ 「定時制だより」では学校で実施されたイベント以外に普段の生徒やクラスの様子なども入るとより良いものになるのではないか。

4 成果と課題 (学校評議員会以外の活用状況を含む)

- ・ 新型コロナウイルス感染症の対応に苦慮しながら、学校行事を含む教育活動をしていることについてご理解いただいた。生徒の学びへのモチベーションを高める工夫などについてさらに考えていきたい。
- ・ 多様な生徒がいて、保護者からも多様な意見に対して可能なかぎり丁寧に対応していることを理解していただけたようだ。今後も生徒一人ひとりに丁寧に対応していきたい。
- ・ 紙面上で学校の様子ของすべてについてお伝えすることは難しいが、写真やグラフを含めた丁寧な資料を心がけたので、学校の様子がかなりご理解いただけて良かった。
- ・ 出していただいた意見をもとに関係部署で検討し、改善できるところは改善していきたい。また、「3つの方針」やグランドデザインについても職員間で意見交換し、検討していきたい。

※報告書は2枚以上になってもかまいません。実施後、できるだけ早く提出してください。